

全関西大学女子バスケットボール連盟
2025年度 第5回 理事会 議事録

1. 日時：2026年1月24日（月）16：00～
 2. 場所：大阪府社会福祉会館 505号室
 3. 出席理事数 理事総数25名中14名
野老 稔、丸岡信吾、荒木初広、三島隆章、坂井和明、西川幸穂、古本ルミ、
佐藤亜紀子、畑岸邦枝、永田康一、今西正泰、村上なおみ、白井 徹、長渡由子
 4. 出席監事数 総数 2 名中 1 名
山本 孝
 5. 出席学生委員
高野美佐子、小林愛梨、高田鈴、阪田琴音、内藤優依、稲垣遥、魚住帆香、野村雪乃、
小山田璃々、戸佐間楓乃、小田かほり、勝井真奈美
 6. 書記：勝井真奈美学生委員
- ・古本総務部長より、理事会の定足数について、理事25名中14名が出席しており、理事会は成立していることが報告され、野老会長を議長として議事が開始された。
 - ・最初に、第4回理事会議事録確認が行われ、第5回理事会の議事録署名人として、今西理事、村上理事を指名した。

I. 審議事項

1. 2025年度秋季トーナメント大会について（振り返り）
資料を基に、トラブルなく終了し、各部の反省・検討事項などについて報告された。
2. 第47回全関西大学女子バスケットボール選手権大会について
資料を基に説明があり、準備が進められていることと報告された。
3. 女子学連創立 50 周年事業に向けた準備について
同日13時から第1回50周年記念事業計画構想検討委員会で、インカレを関西開催する誘致や、海外交流試合についてなど意見交換された報告と資料収集の協力願いがあった。
4. 全関西および新人戦予選の冠大会（特別協賛企業）の協力要請について
資料を基に、企業による冠大会実施に向けた取り組みが提案され、種々意見交換された。
5. 2026年度の当連盟のスローガンの制定と主な事業計画について
資料を基に関西女子学連のスローガンを掲げる提案され、賛同のもと意見交換された。

II. 決議事項

1. 2026年度加盟各チーム代議員選出と今後の進め方について
資料を基に、昨年同様の選出方法とし特に意見なく、承認された。
2. 2026年度当連盟主催の競技会開催日程と事業予定
資料を基に、リーグ戦最終日は公共の体育館が確保できたことが報告され特に意見なく、承認された。

3. 加盟にかかる費用について（会費・運営協力費について）
資料を基に、運営協力費1チーム2万円にすること提案があり特に意見なく、承認された。
4. 2026年度審判部会計規定について
資料を基に前年度との変更点が説明された。特に意見なく、承認された。

Ⅲ. 報告事項

1. 2025年度全日本大学バスケットボール選手権大会の結果について
資料を基に、大会成績が報告された。関西強化についてなど種々意見交換された。
2. 今後のインカレ出場枠決定方法に関する日学での検討状況について
日学のインカレ検討委員会について、第80回から出場チーム数について検討されていると報告された。
3. 2025年度協賛企業等への報告・御礼活動の進捗状況と次年度の協賛依頼について
資料を基に説明があった。事業報告を提供し企業訪問活動予定を報告された。
4. 3×3 全日本大学選手権大会（プレ大会）とキャンパスカップについて
インカレプレ大会は西日本地区から6大学7チームが出場予定。また、株式会社じげんによる Campus Cup には西日本から3大学が出場すると資料を基に、報告があった
5. 2026年度インテグリティ・コンプライアンス研修の実施について
資料を基に、3月8日におけるインテグリティ研修の開催について、報告があった。
6. 未加盟チームの加盟促進のための交流大会の実施について
資料を基に、アンケート調査結果による改善点が挙げられた。交流戦の現在の参加チームの報告があり種々意見交換された。
7. 各部からの報告事項
 - ・総務部から順次新年度に向けた配信予定内容と文書取り扱いの説明がされた。
 - ・広報渉外部から学連公式TikTokの運営について、年内予算ビデオカメラ購入について説明された。古本総務部長より、次回の理事会について説明があり、丸岡副会長からご挨拶をもって、閉会とした。

*次回予定 3月8日（日）エルおおさか、にて開催予定

（以上）

一般社団法人全関西大学女子バスケットボール連盟

会長・代表理事

野老 稔 ㊟

議事録署名人

今西 正泰 ㊟

議事録署名人

村上 なおみ ㊟

監事

山本 孝 ㊟